

予 算

○令和4年度白石市一般会計
補正予算(第3号)

これまでの歳入歳出予算にそれぞれ8億1千815万1千円追加し、予算総額を169億4千379万8千円とするものです。
主な内容は次のとおりです。

○災害廃棄物処理事業(損壊家屋等の公費による解体)
2億9千835万7千円

○文教施設災害復旧事業
1億6千794万2千円

○福岡中学校外壁等改修事業
1億4千967万6千円

○水芭蕉の森木道改修事業
3千万円

○新型コロナウイルスワクチン接種事業
1億181万4千円

○犯罪被害者等支援事業
40万円

○レガシープロジェクト推進事業
651万円

○令和4年度白石市一般会計
補正予算(第4号)
(定例会最終日提案)

これまでの歳入歳出予算にそれぞれ1億1千898万3千円追加し、予算総額を170億6千278万1千円とするものです。

主な内容は、令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症に係る臨時特別給付金を給付するための費用、社会教育施設の災害復旧事業費、幼保小架け橋プログラム事業などの費用を計上するものです。



天井がステージや客席に落下した
ホワイトキューブコンサートホール

予算審査特別委員会

第49号議案・令和4年度白石市一般会計補正予算(第3号)から第52号議案・令和4年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)の計4議案について、定例会2日目(6月8日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・角張二郎、副委員長・高子秀明)は、6月9日に審査を行い、すべての議案について、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

○令和4年度白石市一般会計
補正予算(第3号)

衛生費

〔質疑〕本年3月16日の福島県沖を震源とする地震で被災した家屋の解体事業補助金に該当する件数を伺う。

〔答弁〕6月3日現在、公費解体の意向がある家屋が48棟、自費解体による費用償還の意向がある家屋が16棟の、合計64棟である。

〔質疑〕今回の震災で発生した

災害ごみは、旧白川中学校の校庭を仮置場として搬入したが、がれきの撤去の完了見通し時期について伺う。

〔答弁〕一部コンクリート殻等は撤去済みだが、瓦、ガラス、陶磁器くずがまだ残っており、今後、処理業者に発注をかけ、夏頃をめどに処分したい。

農林水産業費

〔質疑〕農業次世代人材投資事業は国の補助事業で、新規就農者に対する資金面での支援

であるが、市としてどのようなサポートを行なっているのか伺う。

〔答弁〕新規就農者、就農希望者には、農林課を通じて先輩農業者を紹介、また、県の農業改良普及センターの職員にもサポートをいただいて、技術指導などを行なっている。

なお、新規就農者の補助金交付者については、サポートチームを組み、農協の協力もいただきながら、年間二度、三度と話し合いを行い、今後の経営や作物の選定、栽培から資金、販売の各部門に対し、指導を行なっている。

教育費

〔質疑〕福岡中学校校舎外壁等改修工事について、屋上防水が2割、外壁が8割とのことだが、学校の授業には影響しないのか。工事のスケジュールについて伺う。

〔答弁〕安全面はもちろんのこと、授業に支障が出ないよう、長期休業などを活用し、改修工事を行なっていくたい。